# 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日


上場会社名 TOA株式会社　　上場取引所　東
コード番号 6809　URL http://www.toa.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 井谷 憲次
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員管理本部長　(氏名) 田中 利秀　TEL 078-303-5620

四半期報告書提出予定日　平成26年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 28,858 | 13.6 | 2,213 | 3.1 | 2,400 | 4.1 | 1,415 | 4.9 |
| 25年3月期第3四半期 | 25,396 | 1.4 | 2,147 | 1.6 | 2,306 | 9.2 | 1,349 | 15.9 |

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　2,704百万円　(64.8%)　25年3月期第3四半期　1,640百万円　(108.4%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第3四半期 | 41.81 | ― |
| 25年3月期第3四半期 | 39.84 | ― |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 43,944 | 34,955 | 76.4 |
| 25年3月期 | 43,616 | 33,005 | 72.9 |

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　33,557百万円　25年3月期　31,777百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | ― | 10.00 | ― | 10.00 | 20.00 |
| 26年3月期 | ― | 10.00 | ― | | |
| 26年3月期(予想) | | | | 10.00 | 20.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 41,200 | 11.3 | 4,100 | 13.2 | 4,100 | 5.1 | 2,460 | 1.3 | 72.64 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

| | |
|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ②①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年3月期3Q | 34,536,635 株 | 25年3月期 | 34,536,635 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期3Q | 670,659 株 | 25年3月期 | 669,763 株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年3月期3Q | 33,866,542 株 | 25年3月期3Q | 33,867,995 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
(継続企業の前提に関する注記) …… 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 7
(セグメント情報等) …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、国内では円安・株高が進行し、企業業績の改善や個人消費の持ち直しが見られ、緩やかな景気回復基調となりました。一方、海外では欧州市場の低迷や新興国経済の成長鈍化など、先行き不透明な状況が依然として続いております。

このような環境の下、当社グループでは、従来より商品企画から開発、生産、販売までを各地域で行う地域事業体制を強化して参りました。これらにより、アジア・パシフィックを中心に地域専用商品の販売が着実に拡大しております。日本国内では音響・映像・ネットワーク技術を活かした高度なソリューションを創造・提供することに注力し、防災市場や交通市場への売上高拡大に貢献しております。また、音声配信など継続的サービス事業の展開を推進しております。

これらの結果、売上高は28,858百万円（前年同四半期比＋3,461百万円、13.6％増）となりました。生産コストの上昇や販売費及び一般管理費の増加がありましたが、売上高の伸長により営業利益は2,213百万円(前年同四半期比＋65百万円、3.1％増)、経常利益は為替差益の計上などにより2,400百万円(前年同四半期比＋93百万円、4.1％増)、四半期純利益は1,415百万円(前年同四半期比＋66百万円、4.9％増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

売上高は18,852百万円（前年同四半期比＋1,766百万円、10.3％増）、セグメント利益（営業利益）は3,640百万円（前年同四半期比＋21百万円、0.6％増）となりました。

監視カメラ等のセキュリティ商品に加え、減災・防災関連や空港などの交通インフラ事業関連、また商業施設向けの放送設備が堅調に推移しました。利益面では生産コストの上昇や販売費及び一般管理費の増加はありましたが、売上高の伸長によりセグメント利益は増加しました。

（アメリカ）

売上高は1,771百万円（前年同四半期比+172百万円、10.8％増）、セグメント利益（営業利益）は△58百万円（前年同四半期比△92百万円）となりました。

アメリカの鉄道車両向け売上高の増加に加え、為替の円安の影響もあり売上高は増加しましたが、生産コストの上昇などによりセグメント利益は減少しました。

（欧州・ロシア）

売上高は3,175百万円（前年同四半期比＋338百万円、11.9％増）、セグメント利益（営業利益）は319百万円（前年同四半期比＋14百万円、4.9％増）となりました。

欧州市場低迷の影響もありましたが、欧州非常用規格EN54に適合した非常放送機器の拡販などにより、売上高、セグメント利益ともに増加しました。

（アジア・パシフィック）

売上高は3,889百万円（前年同四半期比＋1,027百万円、35.9％増）、セグメント利益（営業利益）は479百万円（前年同四半期比＋91百万円、23.7％増）となりました。

地域に密着した販売活動により売上高は堅調に推移しました。利益面では販売費及び一般管理費の増加はありましたが、売上高の増加が固定費の増加を吸収しセグメント利益は増加しました。また、ベトナム国内の営業活動強化のための販売拠点を同国内に設立しました。

（中国・東アジア）

売上高は1,170百万円（前年同四半期比＋156百万円、15.4％増）、セグメント利益（営業利益）は81百万円（前年同四半期比＋65百万円、429.7％増）となりました。

中国経済の成長率鈍化の影響がありましたが、地域専用商品の売上高が伸長しました。利益面では工場の収益改善もありセグメント利益は増加しました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して327百万円増加しました。資産の部では生産設備や本社設備の取得により有形・無形固定資産が232百万円増加したことや、投資有価証券の評価替えなどにより投資その他の資産が579百万円増加したことによるものです。負債及び純資産の部では、仕入債務の減少978百万円はありましたが、四半期純利益を1,415百万円計上したことなどにより増加しました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想につきましては、「平成25年３月期決算短信」で公表しております当初予想から変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成25年12月31日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 11,918 | 11,160 |
| 受取手形及び売掛金 | 8,734 | 7,577 |
| 有価証券 | 1,900 | 2,200 |
| 商品及び製品 | 5,921 | 7,042 |
| 仕掛品 | 1,152 | 546 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,948 | 2,095 |
| その他 | 1,127 | 1,558 |
| 貸倒引当金 | △158 | △120 |
| 流動資産合計 | 32,543 | 32,059 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 6,895 | 6,871 |
| 無形固定資産 | 830 | 1,086 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産 | 3,436 | 4,010 |
| 貸倒引当金 | △88 | △83 |
| 投資その他の資産合計 | 3,347 | 3,926 |
| 固定資産合計 | 11,072 | 11,884 |
| 資産合計 | 43,616 | 43,944 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,094 | 3,116 |
| 短期借入金 | 515 | 619 |
| 未払法人税等 | 985 | 125 |
| 引当金 | 297 | 447 |
| その他 | 2,099 | 1,775 |
| 流動負債合計 | 7,992 | 6,084 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 1,833 | 1,935 |
| その他 | 785 | 968 |
| 固定負債合計 | 2,619 | 2,904 |
| 負債合計 | 10,611 | 8,988 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,279 | 5,279 |
| 資本剰余金 | 6,866 | 6,866 |
| 利益剰余金 | 20,284 | 21,023 |
| 自己株式 | △388 | △389 |
| 株主資本合計 | 32,042 | 32,779 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,252 | 1,507 |
| 為替換算調整勘定 | △1,517 | △729 |
| その他の包括利益累計額合計 | △264 | 777 |
| 少数株主持分 | 1,228 | 1,397 |
| 純資産合計 | 33,005 | 34,955 |
| 負債純資産合計 | 43,616 | 43,944 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年12月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 25,396 | 28,858 |
| 売上原価 | 13,264 | 15,668 |
| 売上総利益 | 12,132 | 13,190 |
| 販売費及び一般管理費 | 9,985 | 10,976 |
| 営業利益 | 2,147 | 2,213 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16 | 20 |
| 受取配当金 | 36 | 43 |
| 為替差益 | 44 | 29 |
| 受取補償金 | 30 | 45 |
| その他 | 51 | 68 |
| 営業外収益合計 | 179 | 208 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 12 | 15 |
| その他 | 8 | 6 |
| 営業外費用合計 | 20 | 22 |
| 経常利益 | 2,306 | 2,400 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,306 | 2,400 |
| 法人税等 | 807 | 828 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,499 | 1,571 |
| 少数株主利益 | 149 | 155 |
| 四半期純利益 | 1,349 | 1,415 |

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年12月31日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,499 | 1,571 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 156 | 255 |
| 為替換算調整勘定 | △15 | 877 |
| その他の包括利益合計 | 141 | 1,132 |
| 四半期包括利益 | 1,640 | 2,704 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,505 | 2,458 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 134 | 245 |

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | | | 調整額（注） | 四半期連結損益計算書計上額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日本 | アメリカ | 欧州・ロシア | アジア・パシフィック | 中国・東アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 17,085 | 1,598 | 2,836 | 2,861 | 1,014 | 25,396 | ― | 25,396 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 3,627 | 46 | 5 | 2,025 | 1,847 | 7,553 | △7,553 | ― |
| 計 | 20,713 | 1,645 | 2,842 | 4,886 | 2,862 | 32,950 | △7,553 | 25,396 |
| セグメント利益（営業利益） | 3,618 | 33 | 304 | 387 | 15 | 4,359 | △2,212 | 2,147 |

（注）　セグメント利益の調整額△2,212百万円には、セグメント間取引消去43百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,255百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | | | 調整額（注） | 四半期連結損益計算書計上額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日本 | アメリカ | 欧州・ロシア | アジア・パシフィック | 中国・東アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 18,852 | 1,771 | 3,175 | 3,889 | 1,170 | 28,858 | ― | 28,858 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 4,733 | 39 | 1 | 2,548 | 2,522 | 9,846 | △9,846 | ― |
| 計 | 23,586 | 1,810 | 3,177 | 6,437 | 3,692 | 38,704 | △9,846 | 28,858 |
| セグメント利益又は損失（△）（営業利益又は損失（△）） | 3,640 | △58 | 319 | 479 | 81 | 4,461 | △2,248 | 2,213 |

（注）　セグメント利益の調整額△2,248百万円には、セグメント間取引消去△35百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,212百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。